

横浜市神大寺中央公園こどもログハウス  
指定管理者選定委員会

第4期指定管理者選定結果報告書

令和3年8月

## 1 経緯

横浜市神大寺中央公園こどもログハウスの第4期指定管理者の選定にあたり、横浜市神大寺中央公園こどもログハウス指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）は、応募者から提出された応募書類の内容審査や面接審査（プレゼンテーション）を行いました。

このたび、選定委員会による審査が終了し、指定候補者を選定いたしましたので、ここに選定結果を報告します。

## 2 選定委員会 委員

委員長 石坂 雄一（神大寺地区自治連合会 会長）

委員 青木 いずみ（税理士）

大塚 章弘（横浜市立大学 准教授）

岡野 富茂子（NPO法人横浜にプレイパークを創ろうネットワーク 理事長）

山根 誠（NPO法人夢・とんぼ 理事長）

## 3 指定候補者 選定の経過

項目	日程
第1回横浜市神大寺中央公園こどもログハウス 指定管理者選定委員会 (公募要項の検討及びスケジュールの確定等)	令和3年5月11日(火)
現地見学会(希望者なしのため不実施)	令和3年6月8日(火)
公募要項の配布期間	令和3年5月27日(木) ～7月2日(金)
公募に関する質問受付	令和3年6月8日(火) ～6月15日(火)
公募に関する質問回答	(質問なし)
提案書の受付(1団体)	令和3年6月30日(水) ～7月2日(金)
第2回横浜市神大寺中央公園こどもログハウス 指定管理者選定委員会 (面接審査及び指定候補者選定審議)	令和3年8月16日(月)

## 4 選定にあたっての考え方

公募要項等において定めた評価基準項目に従って審査し、指定候補者を選定しました。

なお、評点は各委員110点満点、最低基準点は委員平均60点(加減点項目を除く評価基準項目の合計100点満点の6割)としました。

## 5 応募者の制限の確認

公募要項に定める「応募者の資格」「欠格事項」「応募者の失格」について、該当のないことを確認しました。

## 6 応募団体及び審査結果

審査結果は、下記のとおりとなりました。

(各項目の評価点については、評点表に記載しております。)

施設名	指定候補者団体名	委員 平均点	委員評点		応募 団体数
			委員		
神大寺中央公園 こどもログハウス	特定非営利活動法人 こらぼネット・かなが わ	84.00 点	A	87 点	1
			B	81 点	
			C	76 点	
			D	73 点	
			E	103 点	

## 7 審査講評

指定候補者：特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ  
理事長 関口 力

選 定 理 由：応募団体は、地域に根差した団体で、他施設の運営スキルを活かして現指定管理者として施設をコスト意識を持って適切に管理運営しており、評価できる。サービス水準の維持に配慮されていると感じるが、長年の運営による「慣れ」に対しても留意しつつ、更なるサービスの向上につながる取り組みにも期待したい。このような点を評価し、指定候補者として選定した。

今後も、スタッフの教育を充実させ、子どもに対する理解を深めるとともに、子どもの成長段階に応じたサービスのあり方やどのように寄り添うかを考え、放課後の居場所づくりへの取り組みが進むことを期待したい。

神大寺中央公園こどもログハウス 指定管理者選定結果(評点集計表)

評価基準項目		配点	特定非営利活動法人 こらぼネット・かながわ
<b>1 団体の状況(15点)</b>			
(1) 団体の理念、基本方針及び財務状況等	団体の理念、基本方針及び業務実績などが、公共性の高いものであり、公の施設の管理運営者としてふさわしいものであるか。また、団体の財務状況は健全か	10	8.40
(2) 応募理由	神奈川区の施策や地域の特性、施設の設置目的を十分に理解した妥当性・具体性がある応募理由であり、施設運営に熱意が感じられるか。	5	4.00
<b>2 職員配置・育成(5点)</b>			
職員の確保、配置及び育成	・施設及び設備の維持管理に必要な人員を確保し、配置する計画となっているか。 ・職員の資質向上のための研修が計画されているか。	5	3.40
<b>3 施設の管理運営(35点)</b>			
(1) 施設及び設備の維持保全並びに管理	施設の安全確保及び長寿命化の観点から、適切な維持保全(施設・設備の点検など)計画となっているか。	5	4.40
(2) 小破修繕への取組	施設の安全確保及び長寿命化の観点から、適切かつ積極的な修繕計画となっているか。建築局が実施する劣化調査や二次点検等に併し、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか。	5	4.40
(3) 事故防止体制・緊急時(防犯)の対応	事件・事故の防止体制が適切か。事故発生時、緊急時の対応、連絡体制などに具体性があり、適切か。	10	8.00
(4) 防災に対する取組	・横浜市(神奈川区)防災計画等を踏まえ、公の施設としての役割を踏まえたものとなっているか。 ・日常的に、地域と連携した取組がなされているか。	5	3.80
(5) 利用者のニーズ・要望・苦情への対応	利用者の意見、要望、苦情等の受け付け方や、これらに対する改善方法に具体性があるか。	5	3.20
(6) 個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要施策を踏まえた取組	・個人情報保護の取組に具体性があるか。情報公開への取り組みが適切であるか。 ・ヨコハマ3Rプラン、人権尊重、男女共同参画推進など本市の重要施策を踏まえた取組となっているか。 ・市中小企業振興基本条例の趣旨を踏まえた取組となっているか。	5	3.60
<b>4 事業の企画・実施(30点)</b>			
(1) 事業計画、事業展開	地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させるとともに、幅広い層の多くの住民が参加しやすい魅力的な事業計画となっているか。	10	8.00
(2) 施設の利用促進	・質の高い接客サービスを提供するための取組となっているか。 ・利用者数及び稼働率の向上に対し、効果的・具体的な取組となっているか。	5	3.20
(3) 地域課題の理解及び、課題を踏まえた事業提案	地域特性を理解し、地域課題やニーズを十分に捉えた施設運営及び事業計画となっているか。	10	7.20
(4) 関係機関及び地域団体との連携	関係機関及び近隣施設との連携の考え方は適切か。自治会町内会など地域の団体との連携の考え方は適切か。	5	3.60
<b>5 収支計画及び指定管理料(10点)</b>			
(1) 指定管理料の額	収支計画が適切であり、効率的な経費の執行による適切な指定管理料となっているか。	5	3.80
(2) 施設の課題等に応じた費用配分	利用者サービスのための経費や修繕費への配分など、施設の特性や課題に応じた費用配分となっているか。	5	3.60
<b>6 新型コロナウイルスへの対応等(5点)</b>			
新型コロナウイルス感染症等の拡大防止に係る対応	・利用者が安全に施設を利用することができるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等の具体的な取組が提案されているか。(感染防止対策、施設利用時のルール、工夫等) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を踏まえた事業上の対策・工夫(事業の企画・実施)が提案されているか。	5	3.40
<b>7 加減点項目(10点)</b>			
(1) 市内中小企業等であるか	市内中小企業等 ・市内中小企業 ・中小企業等協同組合法第3条に規定する事業協同組合、事業協同小組合及び信用協同組合のうち、市内に住所を有する者 ・地域住民を主体とした施設の管理運営等のために、地域住民を中心に設立された団体 ※ 共同事業体の場合は、代表団体が市内中小企業等であること。	5	5.00
(2) 前期の管理運営の実績(現在の指定管理者のみ)	・実績が良好であるか。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を踏まえた事業上の工夫・対策実績が良好であるか。	5	3.00
(配点合計110点)		合計	110
			84.00
※評点は委員の平均とし、小数点第3位を四捨五入し 小数点第2位までを表記		順位	1